



8月31日（木）に鶴見区シニアボランティア アグリへ行ってきました。アグリは、男性ボランティアグループで、農家さんに農地を借りて、野菜を作り、子ども食堂へ収穫した野菜を提供しています。ワークセンターつるみの郷の利用者さん2名が作業を体験させていただきました。まずは草抜き。除草剤は撒きたくないとのことで、手作業で草を抜いていきます。次に、実際に収穫体験をさせていただきました。ピーマン、ナスなど大きくなっているものを収穫し、プレゼントとしていただいたので、後日、昼食にプラス一品を作り、ワークセンターの利用者さんで食べました。最後に、ミョウガの葉で草笛の吹き方を教えていただきました。名人のようにうまく吹くのは難しかったです。1時間余りでしたが、利用者さんのいきいきとした楽しそうな姿を見ることができました。アグリのメンバーの皆さん、どうもありがとうございました。【浅野・竹尾】



過ごされましたか？私は社会人になつて初めて、子どもの頃に好きだった、カブトムシ採りに行きました。子どもの頃は親に連れて行つてもらつて一緒に採集をしたのですが、今回は自分で車を運転して夜の森林公園に赴き、同じ趣味の方と2人で採集に勤しみました。

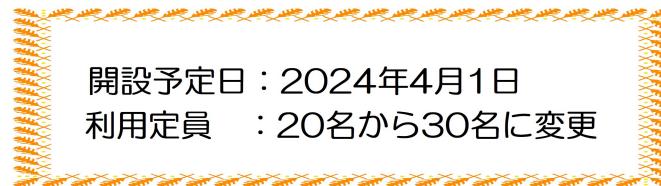
ふと、月日の流れや自分が取り巻く環境の変化に気付きました。しかし、自身の成長や変化があるても、趣味に没頭する自分はあるの頃のままでした。たまには、子どもの頃や学生時代に没頭していた趣味を思い出して、取り組んでみるのも良いと思ひます。【平】



第88号 発行日：2023年10月1日
発行者：社会福祉法人 椿福祉会
発行責任者：松田明美

〒538-0031
大阪市鶴見区茨田大宮2丁目2番25号
TEL 06-6911-1002 FAX 06-6911-1006
WEB <http://tsubaki-fukushikai.com/>

施設建設ニュース第2号



◇仮称「クレヨン」は、利用者1人1人の可能性を追求していくという思いと従来の福祉施設のイメージを見つめなおす意味で、モダンで洗練された外観、豊かで彩のある空間をイメージし、利用者とサービス提供者の両者にとって働きやすい職場環境を重視しています。また、地域にとって魅力的な福祉施設として、心の通う福祉サービスを目指しています。そしてストレスを感じさせない清潔で快適な環境づくり、さらにプライバシーへの配慮も心がけています。

◆設計にあたり以下の点を重視しました。

近隣の既設建物に対し圧迫感を与えない事をコンセプトに建物をセットバックし、道路に面した敷地に畳を配置して都会の中の異空間を設けています。当敷地は交通量の多い国道8号線に位置し、建物自体が目印となるような外観を意識しました。明るく温かみを感じる目に優しいイメージで黒とグレー、木目調の3種類の外壁、木目の軒天、同色系の床などさまざまな要素とバランスに配慮して、全体的に統一感を持たせています。前面道路からの視線が抜け、豊かな自然を感じることが出来る建物です。また1F東側にはカフェを併設しており、利用者の方の働く場と地域の方が集える場を設けています。各階ともに南側に部屋を配置して中廊下形式となりましたが、窓の設置を工夫することで部屋や廊下に光と風の流れがある建物が実現します。また、



畠は作業実習場として利用することや、利用する人たちが安らぎを感じることが出来る内装と色彩計画、職員が動きやすい空間の確保を重視しています。一番は機能性と安全に配慮した設備にするため、全館で突起物を減らした構造を心がけ、コンセントやスイッチ類に関しても、安全と視覚による快適さを持った建物にしています。3Fは食事や活動と多目的に活用できる要素を兼ね備えた設備にし、建物で一番快適な位置に配置する事でゆったりとした時間を過ごせるエリアとしました。

理事長 高部 真実



自分で作る料理はおいしいな～！

8/19に調理実習をしました。以前はよく行っていたのですが、コロナの流行でしばらくできていませんでした。

今年度は、少しずつ行事を再開していくなかで「調理実習したいな」「カレーを作ったろか」という利用者さんの声もあり、今回は選抜メンバーでカレー作りに取り組みました。

玉ねぎ、人参の皮むきとパプリカの型抜き、ウインナーを切る作業を5名の利用者さんが手際良く行なってくれました。1番調理実習を楽しみにされていた利用者さんは、ウインナー3本をまとめて切つており、本当に楽しそうにさ



れていました。

完成したカレーは、昼食に追加で提供しました。「美味しい！」と食りしろをしてくれる利用者さんもいて、全員が完食していました。作った利用者さんは満足気に笑顔で「またやろな」と言つてくれました。「次は何を作ろうかな？」とみんなで相談をしています。

(つるみの郷 平)



夏まつり行事

8月19日（土）に夏祭り行事に取り組みました。午前は参加カードを持ってスーパー、ボール、的当て、ピンボール、ワニワニパニックでそれぞれの屋台を楽しみました。昼食はお祭りにある屋台定番のフランクフルト、きゅうりの一本漬け、ポテトフライ、焼鳥などを美味しく頂きました。午後はみんなで法被を着て輪になって盆踊りを踊り、踊りの後はかき氷を食べました。かき氷機のボタンを押してかき氷をつくり、好きなシロップをかけて食べました。中にはお代わりをする方もいました。最後は部

屋を暗くしてプロジェクターで花火を見て楽しみました。皆さん花火が打ち上がる度に、「綺麗」「すごい」と話していました。全部のプログラムに参加できたということで参加カードにスタンプを集め、景品でお持ち帰り用のお菓子をもらいました。夏祭り終了後に感想を聞くと「楽しかった」「かき氷美味しかった」と嬉しそうに話され、夏祭り行事の良い思い出になりました。(つるみ更生指導所)



ショートステイ



グループホームつばきのショートステイの様子をお伝えします。

ショートステイは、相談があれば、見学・面談をしたあとに、契約をしてから利用が始まります。

グループホームつばきは、男性ホームが3カ所、女性ホームが2カ所あり、ショートステイは、男性は安田1ホームが2名、安田2ホームが2名の受け入れが可能です。

ショートステイを現在利用中の方は、ワークセンターつるみの郷の送りで安田ホームに入り、体調確認、入浴、夕食、就寝と一日を過ごし、



起床、体調確認、朝食、送り出しの流れになっています。

自由時間は、部屋でテレビを見たり、ホーム利用者や支援員と談笑したりとホーム内でゆっくりして過ごしています。

部屋は個室で、テレビ、ベッド、寝具一式の用意があります。食事は毎食手作りで提供しています。日中、夜間を通して利用者が安全に過ごせるよう見守りをしています。

女性ホームは空床型で現在満室のため提供していませんが、女性ホームに空室があったときにはリベルタホームでショートステイの受け入れをしています。

(グループホームつばき 五島)



夏の思い出～七夕行事・夏祭り～



7月3日、七夕行事を行いました。みんなの前で、短冊に書いた願いを発表し、願いが叶うよう思いを込めて笹に飾りました。フルーチェ作りも行い、果物をトッピングして美味しいいただきました。

8月30日、夏祭りを楽しみました。ゲームコーナーでは、コイン落とし、ヨーヨーすくいを楽しみました。ヨーヨーすくいの景品が好評で、

後日かばんなどに付けて来られる方を多く見かけました。食べ物コー



ナーでは、ミルクせんべいとかき氷を、おやつにはタコせんを食べました。タコせんには目玉焼きが乗っていて「わあー」と言う声も上りました。その後、動画の盆踊りを見ながら笑顔で踊り、実習生と職員による「ひまわりの約束」の演奏では、アンコールもあり大盛り上がりでした。どちらの行事も楽しい夏の思い出になりました。(ワークセンターつるみの郷)

